

## 収支予算書に係る注記

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

### 1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
車輻運搬具売却収入	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
敷金戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車輻運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
電話加入権購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
敷金支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
<b>【財務活動収支の部】</b>			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

## 収支予算書に係る注記

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

### 2. 債務負担額

- ダイハツ・ハイゼットトラック(AT)は、2年間のリース契約により平成26年9月～平成28年9月までの各年度に259,200円、累計518,400円の債務を負担する。  
なお、リース契約満了後については再契約の手続きを取り対応する。
- ダイハツ・ハイゼットダンプ(AT)は、6年間のリース契約により平成27年10月～平成33年10月までの各年度に382,320円、累計2,293,920円の債務を負担する。
- ダイハツ・ハイゼットトラック(MT)は、2年間のリース契約により平成27年3月～平成29年3月までの各年度に139,968円、累計279,936円の債務を負担する。
- 三菱・デリカトラックDX(AT)は、1年間のリース契約により平成28年3月～平成29年3月までに、305,856円の債務を負担する。
- 三菱・EKワゴン(AT)は、2年間のリース契約により平成28年3月～平成30年3月までの各年度に194,400円、累計388,800円の債務を負担する。
- 電話機・コピー機は、6年間のリース契約により平成26年5月～平成32年5月までの各年度に259,200円、累計1,555,200円の債務を負担する。
- 既存PC2台・サーバー・コピー機は、4年間のリース契約により平成28年1月～平成31年12月の各年度に324,000円、累計1,296,000円の債務を負担する。
- 既存PC1台・サーバーは、4年間のリース契約により平成28年1月～平成31年12月の各年度に47,880円、累計191,520円の債務を負担する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)既存PC3台分の使用許諾料及びウィルス対策サービスは、2年間のリース契約により平成28年1月～平成29年12月までの各年度に848,880円、累計1,697,760円の債務を負担する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)既存PC3台分の保守料は、2年間のリース契約により平成28年1月～平成29年12月までの各年度に190,512円、累計381,024円の債務を負担する。
- 消費税の会計処理は、税込み方式による。